



社協だより



第13回 ふれあいフェスティバル

ハンディキャップがあっても普通に暮らしている、そんな人々を主役に、演劇・ダンスなどのステージ発表と施設などで作った作品の展示・販売を行います。

応援、観覧にお誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。

開催日時 2019年10月12日(土曜日)

9:00(開場) 9:30(開演)

開催場所 筑上町文化会館「コマーレ」

【主催】ふれあいフェスティバル実行委員会

筑上町社会福祉協議会

【後援】筑上町



この機関紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部で作成しました。

第13回

ふれあいフェスティバル

ステージプログラム 10月12日(土)開催

時間	内容	出演者名
9:30～ 開会 セレモニー	開会のあいさつ	ふれあいフェスティバル副実行委員長 頭島 安雄
	実行委員長あいさつ	ふれあいフェスティバル実行委員長 中村 信雄
	来賓あいさつ	・築上町長 新川 久三 様 ・福岡県議 西元 健 様 ・築上町議長 武道 修司 様 ・福岡県社会福祉協議会 会長 小川 弘毅 様
10:00～ 午前の部	手話コーラス	築城手話の会
	紙芝居	朗読ボランティア「しらうめ」
	紙芝居	朗読ボランティア「うぐいす会」
	絵本うた・手話	山びこ保育園
	寸劇	大川病院 大川劇団
	手話・ソーラン節	ワークランド・こすもす、第二ワークランド・こすもす
	チアダンス	キッズチアダンス ハピネス
午前の部が終了次第 一 昼 食 休 憩 一		
13:00～ 午後の部	ミュージックアンサンブル	JOY倶楽部
	ひよっこ踊り	椎田ひよっこ愛好会
	車いすダンス	車いすダンススポーツ連盟
	吹奏楽ステージ	築上西高等学校 吹奏楽部
15:00 (終了予定)	閉会のあいさつ	ふれあいフェスティバル副実行委員長 頭島 安雄

※出演順は変更になることがありますのでご了承ください。

展示コーナー

展示

- 和光苑(短歌、書道、写真(生花)、絵手紙、折紙、陶芸)
- 築城特別支援学校(学校紹介、生徒作成の作品展示)
- 築上町身体障害者福祉会(盆栽、活動紹介)
- ワークランド・こすもす(施設紹介)
- 手をつなぐ親の会(作品展示)
- 笑顔でふれあいワークショップ(活動紹介)
- 地域包括支援センター(認知症、地域包括ケア普及啓発ポスター)
- 豊築地区自立支援協議会こども部会(活動紹介、防災スリッパを作ってみよう)



販売

- ワークランド・こすもす(ストラップ、キーホルダー)
- 手をつなぐ親の会(ポチ袋)
- 母子寡婦福祉会(フリーマーケット)
- 地域包括支援センター(「オレンジカフェきづき」利用者の作品)
- きのこセンター翼(生きのこ、乾燥きのこ)

食事 コーナー

販売開始
10:30～

(駐車場特設テント)

パン	100円～250円
コーヒー	100円
かき氷	100円
ポテト	100円
豚汁	100円
お茶・ジュース	100円
うどん	200円
カレー	200円
かしわ飯	200円



夏期学童保育

地域で集めた募金は、 集めた地域で使われます。

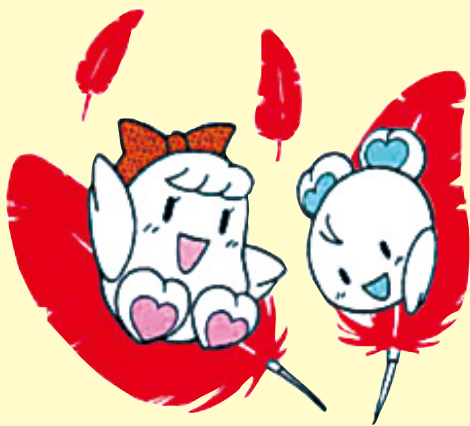
築上町で集められた募金の約 80%は、町内の福祉活動に使われ、残りの約 20%は、より広域的に福岡県の福祉課題を解決するために使われています。



入門手話講習会



子ども食堂



10月1日~12月31日

赤い羽根共同募金

築上町においても、住民の皆さまのご協力のもと募金運動を行い、寄せられた募金の配分金をもとに、様々な地域福祉活動を展開しています。また、歳末たすけあい募金も行っています。

今年度も皆さまの温かいご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。

災害にも共同募金は使われています



募金額の一部は毎年「災害等準備金」として積み立てられており、災害発生時には、災害被災地で速やかに支援活動が行えるようボランティアセンターの開設・運営のための資金として、また被災した福祉施設の復旧支援に使われます。

広報部会 より

ジョイフルでの 「一日子ども食堂」レポート



築上町社会福祉協議会が子ども食堂を始めて2年が経過した。月2回の開催だが、皆さんから食材の提供等のご厚意もいただいで、今では60〜70人ほどの方に利用されている。今回ジョイフルさんのご協力で、日奈古にあるジョイフルカレッジで「一日子ども食堂」が開催されることとなった。町内防災無線による呼びかけで、すぐに70人の定員になった。70人は9月13日（金）の夕刻、マイクロバスで日奈古に向った。

日奈古のジョイフルには大きな建物が2棟あって、1棟は福



岡センターで生産と配送、もうひとつはジョイフルカレッジ（研修棟）となっている。あの広かった日奈古グラウンドが100%活用されている。今回は生産現場には寄ることなく、研修棟の1Fで70人全員が一緒に夕食を戴いた。大人は10数人で、半は小学生以下の子どもたちで、ほぼいつもの顔ぶれとのこと。ドリンクバーあり、デザートありでワイワイガヤガヤの喧騒のなか、たいへん喜んでいた。

ジョイフルはJOY（喜び）がFULL（一杯）のコンセプトのもと、低廉で高品質の料理を提

供するレストラン機能だけでなく、住民の集いの場としてのコミュニティ的役割も果たしたいとしています。1976年に大分から発祥して、いまでは全国に770店舗ほどで、日奈古の福岡センターは九州、中国、四国エリアの約400店への製品供給の拠点となっている。研修棟は、1Fが厨房と模擬店舗、2Fが研修室、談話室、図書室で3、4、5Fが約80室の個室の宿泊フロアになっている。研修内容は、新入社員から店長、エリアマネージャー等を対象に日数は数日から長いので2か月研修もあるとのこと。従業員教育に相当の力を入れている様子が伺えました。

今回のジョイフルでの「一日子ども食堂」は、子どもたちの喜び様からも大変有意義なものでした。また、取材の立場からジョイフルという会社を身近に感じ、このような工場が築上町に存在することを誇りと思うようになりました。株式会社ジョイフルの今後ますますの発展をご祈念申し上げます。

広報部会 井上 孝之助



寄付金のお礼

築上町社会福祉協議会に次の方々よりご寄付をいただきました。ご芳情に対して厚くお礼申し上げます。

この浄財は、社会福祉事業を推進するために、大切に使用させていただきます。
なお、社会福祉協議会へご寄付された場合は、所得税の控除対象となります。

(令和元年6月19日〜令和元年9月19日受付分まで掲載)

◆椎田地区

(湊南) 東 靖 男様(亡義母 上田アヤ子様)

大 溝 晴 市様(亡母 ヒデ子様)

(椎田東) 大 溝 晃 二様(亡母 孝子様)

(椎田中) 正 野 幸 夫様(亡母 ミヨ子様)

矢 野 靖 子様(亡夫 守様)

(椎田西) 久 永 博 光様(亡父 忠義様)

(東高塚) 作 田 カズ子様(亡夫 尚久様)

上 田 スミ子様(亡夫 昭次郎様)

(宇留津) 進 門 米 子様(亡夫 修身様)

鬼 松 正 男様(亡妻 百代様)

(今津) 深 江 昭一郎様(亡父 栄様)

(上岩丸) 上 田 縫 子様(亡夫 悟様)

(下岩丸) 中 内 トシ子様(亡夫 道行様)

田 畑 康 博様(亡父 一己様)

(下日奈吉) 中 川 敏 子様(亡夫 健雄様)

(極楽寺) 永 井 和 子様(亡夫 精司様)

(上り松) 片 峯 国 昭様(亡母 シナ様)

(石堂) 松 本 キ又工様(亡夫 吉幸様)

◆築城地区

(寒田) 神 崎 秀 幸様(亡母 マサ子様)

(下本庄) 中 野 恵 子様(亡夫 龍一様)

(伝法寺) 藤 原 京 子様(亡母 野正ギン子様)

(松丸) 林 清 美様(亡父 一男様)

(上深野) 塚 本 哲 一様(亡妻 美知子様)

奥 貴 美代様(亡夫 豊房様)

(下深野) 則 松 キヨ子様(亡夫 省而様)

(安武第二) 西 本 英 樹様(亡義父 繁永豊様)

(安武第三) 田 村 由美子様(亡夫 東洋司様)

有 吉 キミ子様(亡夫 由雄様)

(上小田) 永 尾 康 延様(亡母 絹江様)

(上築城) 有 松 正 行様(亡姉 黎子様)

福 田 紀代子様(亡夫 雅徳様)

(下築城) 畑 中 登 様(亡義母 玉井フユ子様)

(東築城) 廣 江 ミツギ様(亡夫 芳治様)

(上別府) 繁 永 高 美様(亡妻 早苗様)

(下別府) 山 中 正 様(亡妻 ちづる様)

(船迫) 谷 口 初 男様(亡母 セツ様)

ちくじょう子ども 食堂へ食材等のご寄付を いただきました

(令和元年6月20日〜9月19日 受付分まで掲載)

- ・ 深江 明美様・富永 幸人様
- ・ 中原志津江様・有延 靖世様
- ・ 安部味噌製造所様
- ・ ワークランドこすもす様
- ・ 湊営農組合様
- ・ 匿名希望4名様

ふるさと回想

福岡県男女共同参画センター
「あすばる」センター長
(北九州市在住)

「どうぞー山」

神崎 智子

私は旧築城町の袈裟丸というところで生まれ育ちました。家の前には城井川が流れ、川向うの集落・下香楽には、「どうぞー山」という小高い山がありました。「どうぞー山」の山頂は広場になっていて、小学生のころ、私はよく、妹や近所の子どもと一緒に、どうぞー山に遊びに行つたものです。橋を渡つて行く正式ルートは遠回りになるので、川を渡り、細い山道を駆け登ります。10分ほどで広場につきました。山から我が家が見えました。山頂には桜の木があつて、花の季節になると近所の大人たちも花見に行きました。子どもたちは、秋のシイの実拾いを楽しみにしていました。「どうぞー山」は、いつも私たちを「どうぞいらつしやい」と迎えてくれるので、「どうぞー山」だと思つていました。

ずいぶん後になって、この山は、明治期の政治家で、西日本新聞の前身である福岡日日新聞の社長もつとめた征矢野半弥(そやのはんや)という人の銅像があつたので、「銅像山」とよばれていることを知りました。征矢野半弥は、小笠原藩士の家に生まれ、長州戦争のときに一家で敗走し、下香楽に住んだようです。半弥は長じてから県議会議員や衆議院議員をつとめ、八幡製鉄所誘致や九州帝国大学の開学にも貢献したので、昭和初期に、地元有志が銅像を建てたとのことでした。しかし、戦時中に銅像が供出され、台座だけが残る、銅像のない銅像山になっていました。その後1971年にまた、地元有志によって、下香楽の隣の集落・赤幡の鹿ノ戸公園に銅像が再建され、銅像山に残っていた台座も移設されました。

銅像山の山頂にはもう何十年も行っていないませんが、今でも実家に帰るたびに、目の前の「どうぞー山」は、「どうぞー、いつでもおかえり」と迎えてくれています。

笑顔でふれあい ワークショップ参加者募集

ちょっと早い
ウインタースポーツ
フェスティバル

**NPO法人しいだコミュニティ倶楽部主催のイベントに
笑顔でふれあいワークショップが参加することになりました。**

ハンディキャップのある人やない人がお互いを知り合うための集まりです。気軽にできる運動で、みんなで楽しく身体を動かしませんか。ピンゴゲームやお弁当を食べながらの交流もできます。皆さまの参加お待ちしております。

- 日時**▶ 令和元年11月16日(土) 10:30~13:00 (受付10:00~)
- 会場**▶ 築上町コミュニティセンター (ソピア)
- 参加費**▶ 1人 500円 (お弁当、保険代)
- 定員**▶ 80名 (定員になり次第、締め切ります)
- 主催**▶ NPO法人しいだコミュニティ倶楽部
- 共催**▶ 笑顔でふれあいワークショップ
- 申込先**▶ 築上町社会福祉協議会 電話：56-2223/FAX：56-2244
- 申込締切**▶ 10月31日 (木) まで電話もしくはFAXにてお申込みください。

当日必要なもの
タオル、飲み物
動きやすい服装



無線ボランティア募集



**[入会申込先] 築上町社会福祉協議会
電話 56-2223**

築上町社会福祉協議会では、築上社協無線クラブ (JG6YLS) 局を開局し、アマチュア無線を趣味として広く公開し、また、非常時の通信確保を行うために利用することを考えております。

昨今の地震、大雨、台風などの自然災害に際して、通信網が途絶えたときに、アマチュア無線の活用が有効であるとの実績を期待しての災害時のボランティアセンターの運営に助力したい考えを持っております。つきましては、町内には無線従事者免許証を所持している方がたくさんいると思いますので、当クラブ局の会員として登録 (無料) をしていただき、皆さんの災害時のボランティア活動に寄与していただくようお願い致します。

また会員になっていただくと、JG6YLSの設備を自身の免許証の範囲で運用することができます。



築上町社会福祉協議会は、地域での相互扶助の要として、皆様が幸せになれるように頑張りますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

猛暑の季節もなんとかやり過ぎ、しのぎやすい季節となりました。これまでの辛さを秋の清々しい満月に縁側でススキをかざし、卓に山野の珍味をあつらえて、冷酒で体を癒しながらひと時のくつろぎを歌でもひねって満喫したい気持ちです。

